様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和３年６月　25日

滋賀県知事　殿

提出者

住 所　滋賀県栗東市御園１０２８

氏 名　日本中央競馬会栗東トレーニング・センター
場　　長　　高橋　敦樹

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　０７７－５５８－０１０１

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本中央競馬会　栗東トレーニング・センター
事業場の所在地	滋賀県栗東市御園１０２８
計画期間	令和３年４月１日～令和４年３月３１日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	競馬場　［８０３２］
②事業の規模	２３１２馬房　（中央競馬に登録された競走馬約２０００頭が在厩）
③従業員数	１３０名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙１－１，１－２のとおり

（日本工業規格　Ａ列４番）

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

別紙２のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

汚泥、燃えがら、ガラスくず等、廃プラスチック類、木くず、感染性廃棄物はそれぞれ分別、保管をしている。</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）

特になし</td></tr>
</table>

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	別紙３のとおり		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	別紙３のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	別紙３のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	別紙３のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

（第４面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">①現状</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td>全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
</table>

（第５面）

<table>
<tr><td rowspan="7"></td><td rowspan="7">②計画</td><td colspan="3">別紙３のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5"></td><td colspan="2">全処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="2">（今後実施する予定の取組）</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了　　するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

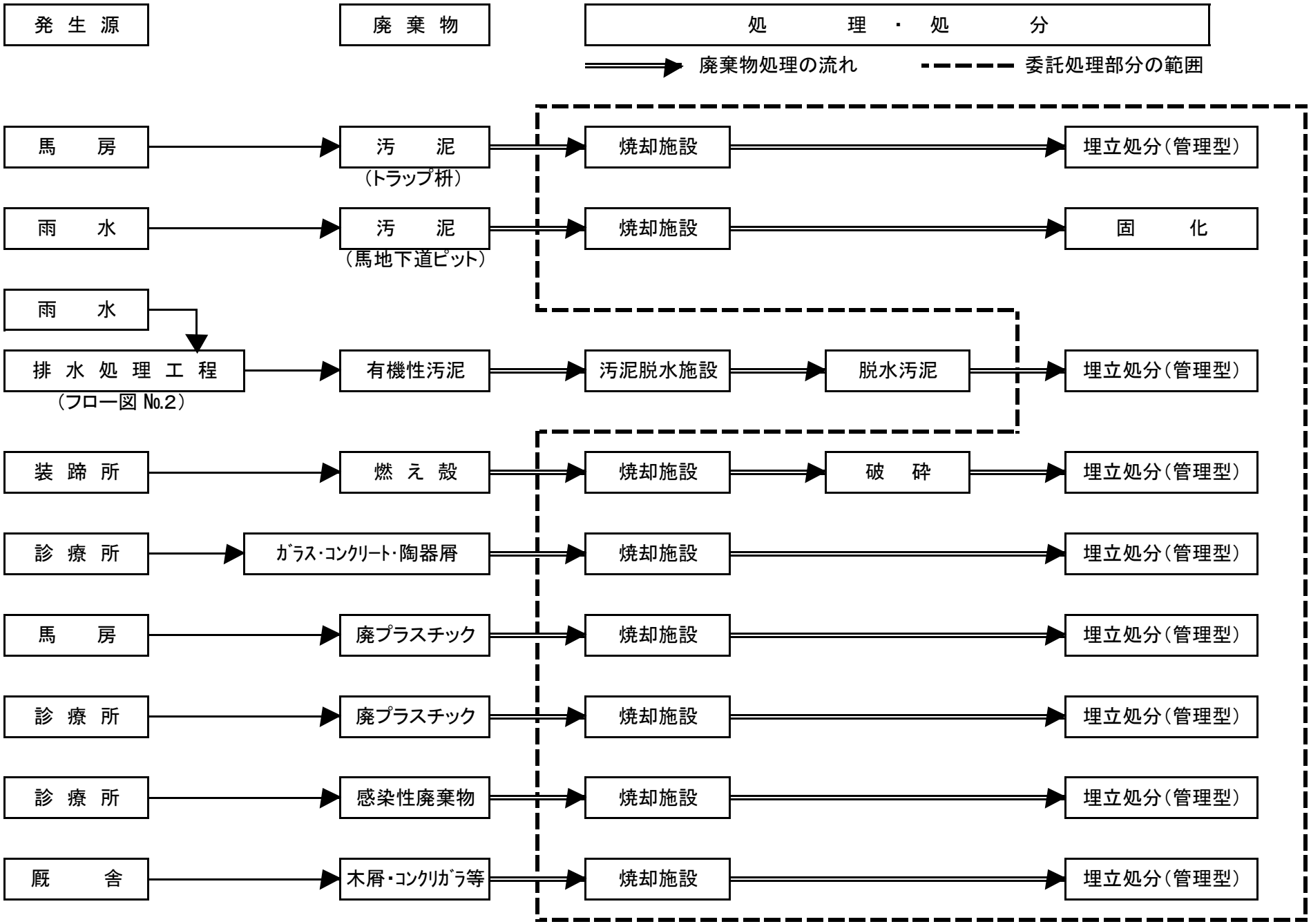
4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

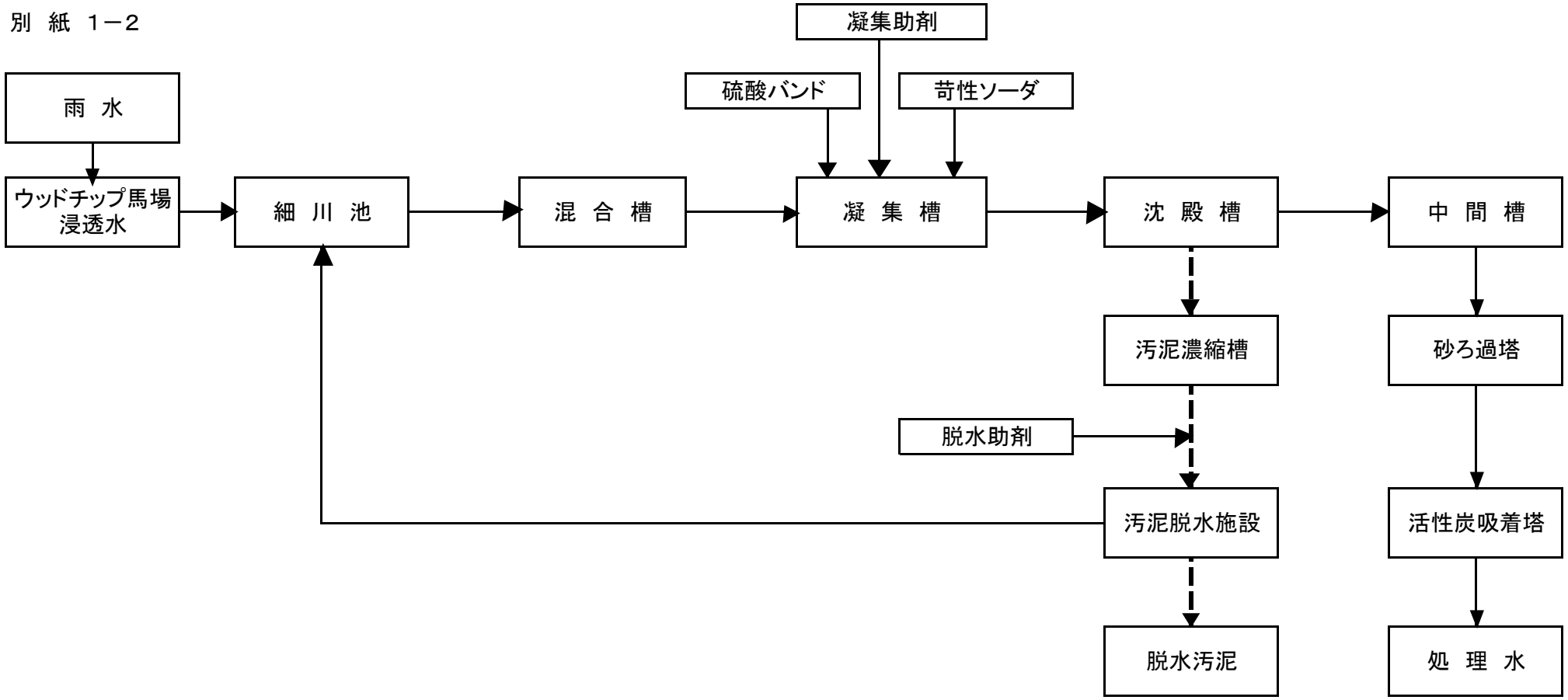
7　※欄は記入しないこと。

別 紙 1－1



廃棄物処理フロー図（現状） No.1

別 紙 1－2



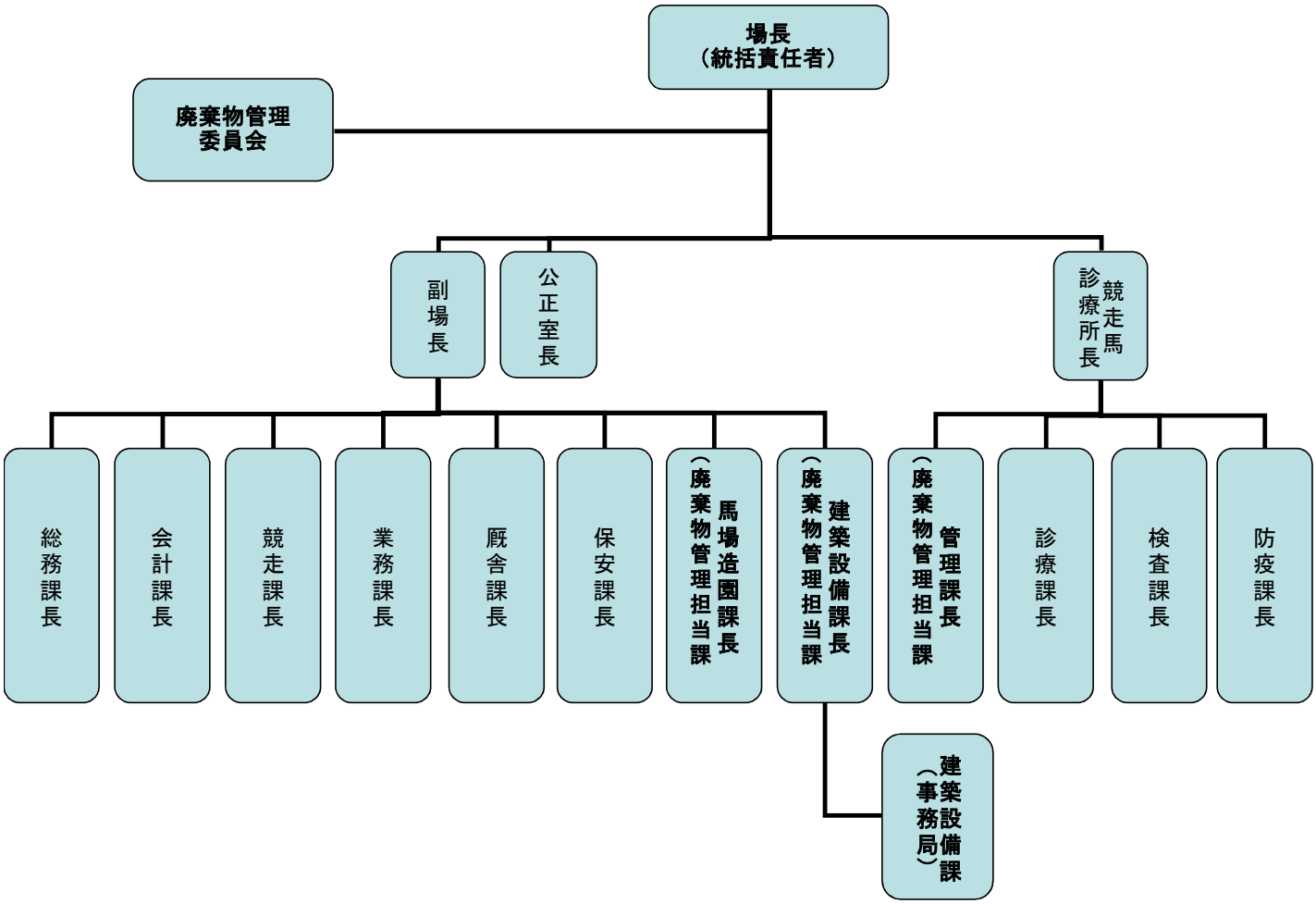
廃棄物処理フロー図 （№2）

別紙２

廃棄物処理に関する管理体制

統括責任者		栗東トレーニング・センター　場長　高橋　敦樹
廃棄物担当		競走馬診療所　組織人数：５０人 馬場造園課　　組織人数：　８人 建築設備課　　組織人数：　４人
役割	廃棄物管理委員会	○廃棄物処理に関する検討 　廃棄物の抑制、再生利用、適正処理の推進等廃棄物の管理運営上必要な 事項の検討 　・委員長…副場長　　・委員…関連課課長 　・事務局…建築設備課
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認
	廃棄物管理担当課長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○処理業者、再生利用業者の調査、選定および管理 ○監督官庁への各種報告 ○職員に対する教育・啓発 ○その他に関する事項

廃棄物管理組織図



別紙3

産業廃棄物の種類			汚泥	コンクリガラ	燃えがら	ガラスくず等	廃プラスチック類	木くず	感染性廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
	①現状	排出量実績（平成30年度）	3229.750(t)	563.680(t)	0.456(t)	33.380(t)	229.720(t)	21.580(t)	24.354(t)
		これまでに実施した取組	定期的な脱水設備の整備により、脱水効率の維持	再利用等による排出量抑制	原材料のコークスの使用量抑制	特になし	特になし	再利用等による排出量抑制	特になし
	②計画	目標排出量	3200.0(t)	560.0(t)	0.5(t)	33.0(t)	220.0(t)	21.0(t)	24.0(t)
		今後実施する予定の取組	定期的な脱水設備の整備により、脱水効率の維持	再利用等による排出量抑制	原材料のコークスの使用量抑制	特になし	特になし	再利用等による排出量抑制	特になし
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項									
	①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量（平成30年度）	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		これまでに実施した取組	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない
	②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		今後実施する予定の取組	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項									
	①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量（平成30年度）	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量（平成30年度）	2578.870(t)	0.000(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		これまでに実施した取組	脱水による縮減	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない
	②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	2500.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		今後実施する予定の取組	脱水による縮減	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし

産業廃棄物の種類			汚泥	コンクリガラ	燃えがら	ガラスくず等	廃プラスチック類	木くず	感染性廃棄物
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
	①現状	自ら埋立処分等を行った産業廃棄物の量（平成30年度）	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		これまでに実施した取組	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない	実施していない
	②計画	自ら埋立処分等を行う産業廃棄物の量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		今後実施する予定の取組	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし	予定なし
産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
	①現状	全処理委託量	650.880(t)	563.680(t)	0.456(t)	33.380(t)	229.720(t)	21.580(t)	24.354(t)
		優良認定処理業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		再生利用業者への委託量	0.0(t)	563.680(t)	0.456(t)	33.380(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		認定熱回収業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		認定熱回収業者以外の熱回収業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		これまでに実施した取組	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
	②計画	全処理委託量	650.0(t)	560.0(t)	0.5(t)	33.0(t)	220.0(t)	21.0(t)	24.0(t)
		優良認定処理業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		再生利用業者への委託量	0.0(t)	560.0(t)	0.5(t)	33.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		認定熱回収業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		認定熱回収業者以外の熱回収業者への委託量	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)	0.0(t)
		今後実施する予定の取組	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし	特になし